

年末のごみ収集日程の確認を

☎ごみ対策課☎内線2533

年末の収集は、燃やせるごみは30日(木)まで、そのほかのごみ・資源物は28日(火)までです。各地区の収集日は右表をご覧ください。年始の収集は1月4日(火)から開始します。

1世帯が1回に出せるごみの量は、燃やせるごみ・燃やせないごみは市が指定する藤色の有料袋40ℓで3袋まで、それ以外のごみは透明または半透明の袋45ℓで3袋までです。それ以上は多量ごみになるので、事前に「粗大ごみ受付センター」に申し込み(有料)が必要です。

年末年始はごみの量が増えるため、収集時間が大幅に変わる場合がありますので、ご了承ください。

◆粗大ごみ・多量ごみの申し込み

「粗大ごみ受付センター」☎03-5715-1212(月～土曜日の午前8時～午後7時)・HP <http://www.mitaka-sodai.jp/> (24時間)へ(先着制)。いずれも12月29日(水)～1月3日(月)を除きます。年内に収集を希望される方は、日にちに余裕をもって申し込んでください。

年末のごみ収集日

地域	ごみの種類		プラスチック類・有害ごみ	ペットボトル	空きびん・空き缶	古紙(新聞・段ボール・雑紙)古着類
	燃やせるごみ	燃やせないごみ				
大沢3丁目、深大寺全域 井口全域、野崎2・3丁目	12月28日(火)	12月22日(水)	12月27日(月)	12月16日(木)	12月23日(祝)	12月23日(祝)
大沢1・2・4・5・6丁目 野崎4丁目	12月28日(火)	12月22日(水)	12月27日(月)	12月23日(祝)	12月16日(木)	12月22日(水)
上連雀1～5丁目	12月30日(木)	12月15日(水)	12月28日(火)	12月22日(水)	12月15日(水)	12月24日(金)
下連雀1～4丁目	12月30日(木)	12月15日(水)	12月28日(火)	12月24日(金)	12月17日(金)	12月24日(金)
野崎1丁目 上連雀6～9丁目	12月30日(木)	12月15日(水)	12月24日(金)	12月28日(火)	12月21日(火)	12月22日(水)
新川6丁目 下連雀5～9丁目	12月30日(木)	12月15日(水)	12月24日(金)	12月21日(火)	12月28日(火)	12月28日(火)
井の頭全域	12月28日(火)	12月22日(水)	12月22日(水)	12月27日(月)	12月20日(月)	12月23日(祝)
牟礼全域	12月30日(木)	12月15日(水)	12月22日(水)	12月17日(金)	12月24日(金)	12月28日(火)
新川2・3丁目、北野全域	12月28日(火)	12月22日(水)	12月23日(祝)	12月15日(水)	12月22日(水)	12月27日(月)
新川1・4・5丁目、中原全域	12月28日(火)	12月22日(水)	12月23日(祝)	12月20日(月)	12月27日(月)	12月27日(月)

※年始のごみ収集日は広報みたか12月19日発行号・新春号でお知らせします。

みたか市民フォーラム

ノンフィクション作家

吉永みち子さん講演会「自分を生きるということ」

☎市、三鷹市女性問題懇談会
 人 150人、保育(2歳～就学前のお子さん)8人※手話通訳付き。
 日 平成23年1月22日(土)午前11時～午後0時30分
 (10時40分開場)
 所 三鷹駅前コミュニティセンター
 申 12月27日(月)(消印有効)までに、はがき(1枚につき1人)に必要な事項(11面参照)と保育希望の方はお子さんの名前(ふりがな)・年齢を記入し「〒181-8555企画経営課平和・女性・国際化推進係」へ(応募は1人1通。申込多数の場合は抽選)
 ※結果は平成23年1月12日(水)までに全員にお知らせします。
 ☎同係☎内線2115



1973年に東京外国語大学卒業後、競馬専門紙の記者を経て、「日刊ゲンダイ」の記者に。退社後、5年間の専業主婦を経て仕事に復帰。1983年、JRA機関誌「優駿」の優駿エッセイ賞、1985年「気がつけば騎手の女房」で大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以後、テレビのコメントーターなど多方面で活躍中。
 主な著書に『怖いもの知らずの女たち』(山と溪谷社)、『40代。自分が変わる生き方』(海竜社)、『オバハン流 旅のつくり方』(中央公論新社)、『どこゆく? 団塊男 どうする! 団塊女』(日本経済新聞社)など多数。

プロライター
吉永みち子さん

市制施行60周年記念展 「三鷹ゆかりの文学者たち」開催中!

太宰治をはじめ山本有三や武者小路実篤、三木露風など近代の文学者たちが暮らし、作品を生み出したことで広く知られている「文学のまち・三鷹」。

本展は三鷹にゆかりのある現代の文学者たちに焦点を当てた、初めての大規模な展覧会です。

☎市、市教育委員会、(財)三鷹市芸術文化振興財団
 日 12月19日(日)までの午前10時～午後8時(入館は7時30分まで、月曜日は休館)
 所 三鷹市美術ギャラリー
 所 一般300円、団体(20人以上)200円
 ※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその介助者は無料。
 ☎コミュニティ文化課
 ☎内線2515、三鷹市山本有三記念館☎42-6233

三鷹市美術ギャラリー
 JR三鷹駅(南口)CORAL5階☎79-0033
<http://mitaka.jpn.org/gallery/>

「三鷹ゆかりの文学者たち」図録も販売しています!

本図録には展覧会の解説のほか、紹介作家(辻井喬、宮英子、大岡玲、津村節子、李恢成、井上荒野、高村薫、奥泉光の各氏)が「私と三鷹」を題材に書き下ろした寄稿や三鷹文学年譜なども収録し、市制施行60周年ならではの記念の1冊となっています。「文学のまち・三鷹」歩みの記録として、この機会にぜひお手元はいかがでしょう。



A5版72頁
定価500円(税込)

第16回 まちづくりフォトコンテスト 「I LOVE みたか」を感じる写真を募集

テーマは「I LOVE みたか」。四季折々の自然、人々の触れ合い、まちの表情など、市内で撮影した写真を募集します。



一般部門(A4サイズ未満のクラス)
「僕も一緒に紅葉狩り」
北野敏彦さん



一般部門(A4サイズ以上のクラス)
「黒門の主」
浅野幸雄さん

どなたでも応募できます。一般部門と中学生以下部門があります。

◆募集作品 平成22年1～12月に市内を撮影した、未発表およびほかに発表予定のない作品(「三鷹風景百選」を除く)

◆作品受付 平成23年1月11日(火)まで(「三鷹風景百選」と同時に応募できます)
 ※審査後、入賞作品も含めて全応募写真を展示する作品展を行います。応募者全員に参加記念品あり。

☎☎応募方法など、くわしくは㈱まちづくり三鷹フォトコンテスト事務局☎40-9669、
 HP <http://www.mitaka.ne.jp/>